

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

ページ 1/10

COMPANION™ Hand Sanitizer

改訂 3 3 改訂日 2020-07-23

	改訂日 2020-07
化学物質等および会社	情報
A4.3.1.1 GHSの製品特定を	名
製品名	COMPANION™ Hand Sanitizer
製品コード	490909, 8078
A4.3.1.3 化学品の推奨用達 A4.3.1.3 化学品の推奨用達	金と使用上の制限
使用目的	[SU3] 産業用途:物質自体の使用、または産業現場での準備における使用; [PC35] 洗浄およびクリーニング製品(溶剤ベースの製品を含む);
説明	ハンドサニタイザー.
A4.3.1.4 供給者の詳細	
会社	Neogen Corporation
住所	620 Lesher Place Lansing MI 48912 USA
ウェブ	www.neogen.com
電話	517-372-9200/800-234-5333
Eメール	SDS@neogen.com
A4.3.1.5 緊急電話番号	
	24時間: 医療:1-800-498-5743(米国およびカナダ)または1-651-523-0318(国際) こぼれ/ケムレック:1-800-424-9300(米国およびカナダ)または1-703-527-3887(国際)
追加情報	
	製造者:. Neogen Corporation 717 E. Shiawassee St. Lansing, MI 48912. Preserve International 944 Nandino Blvd. Lexington, KY 40511-1205 U.S.A.

危険有害性の要約

A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類

化学物質または混合物の分類 Flam. Liq. 2: H225; Acute Tox. 4: H302; STOT SE 3: H336;

A4.3.2.2. ラベル要素

Preserve Internationalは、Neogen Corporationの完全子会社です.

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.2.2. ラベル要素

記号	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	Flam. Liq. 2: H225 - 引火性の高い液体および蒸気. Acute Tox. 4: H302 - 飲み込むと有害. STOT SE 3: H336 - 眠気やめまいのおそれ.
安全対策注意書き	P210 - 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけ ること。 - 禁煙。 P261 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避ける こと。 P270 - この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこ と。
応急措置注意書き	P301+P312 - 飲み込んだ場合:気分が悪い時は医師に連絡する こと。 P303+P361+P353 - 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣 類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワー で洗うこと。 P304+P340 - 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい 姿勢で休息させること。 P330 - 口をすすぐこと。 P370+P378 - 火災の場合:消火に アルコール抵抗性泡剤, 乾燥化学物質, 二酸化炭素(CO2), 周囲の状況に適したメディア を使用すること。
貯蔵注意書き	P403+P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉 しておくこと。
貯蔵注意書き	P501 - 内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された廃棄物処理施設。 に廃棄すること。

A4.3.2.3. 結果として分類されないその他の危険有害性

他の有害性	可能性のある材料を含む 吸入すると有害である.

組成、成分情報

A4.3.3.2. 混合物

EC 1272/2008

化学名	索引番号	CAS番号	EC 番号	REACH登録番号	濃度(%w Classification /w)
Isopropanol (Isopropyl alcohol)	603-117-00-0	67-63-0	200-661-7		1 - 10% Flam. Liq. 2: H225; Eye Irrit. 2: H319; STOT SE 3: H336;
Ethanol	603-002-00-5	64-17-5	200-578-6		60 - 70% Flam. Liq. 2: H225;

説明

追加情報				
	│ 記載されている濃度は製品仕様ではありません。.			

本セクションに記載されているハザードステートメントの全文は、セクション16に記載されています。.

応急措置

A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

吸入	曝露された人を新鮮な空気が吸える場所に移動させる。. 呼吸困難な場合は酸素を補給する。. 呼 吸が停止した場合、人工呼吸を施す。. 刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。.
眼との接触	直ちに大量の水ですすぐ。. コンタクトレンズを外すこと。. 刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。.
皮膚との接触	汚染された衣服を脱ぐ。. 遷延性または反復性曝露を避けること。. 暴露の繰返しにより皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。. 刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受け

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

_ 4

රිං .

口をしっかりすすぐ. 意識のない者には口から物を与えてはならない。. 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。.

A4.3.4.2. 最も重要な症状と影響、急性と遅延の両方

吸入

飲み込み

吸入は、咳、胸部の圧迫感、および呼吸器系刺激の原因となることがある。.

眼との接触 皮膚との接触 眼を刺激することがある。.

皮膚を刺激することがある。.

飲み込み 飲み込むと有害. 飲み込むと嘔気嘔吐を生じることがある。.

A4.3.4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

被害者を汚染源から直ちに退避させる。. 火傷もしくは中毒症状がある場合、病院に搬送する。. 暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを 受けること。. 医学的な助言が必 要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。.

火災時の措置

A4.3.5.1 適切な消火剤

火災が発生した際には、指定された消化器の種類を選んで使用する事二酸化炭素(CO2), アルコール抵抗性泡剤, 乾燥化学物質, 泡剤

(水をかけると危険が増す場合には、絶対に水を使用してはならない).火災周辺の条件に適した消化物質を使用する。.

A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

火災や爆発の際には、発生する気体を吸入しないこと. 蒸気は遠く離れた引火源まで漂って逆火を起こすことがある。. 密封した容器を加熱すると内圧が高まる。.

A4.3.5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

引火性の液体および蒸気. 火災や爆発の際には、発生する気体を吸入しないこと. 内蔵式呼吸装置および防護衣を装着する。.

漏出時の措置

A4.3.61人への予防措置、防具、および応急処置法

引火性液体. 取り扱い、運搬、投薬するときは考え得る最善の方法で取り扱う。. 火花、火炎、加熱、引火源が近くにないようにする。. 作業区域の適切な換気を確実にする。. 必要に応じて使用するもの: 防護装備. 遷延性または反復性曝露を避けること。.

A4.3.62環境上の予防措置

安全に実施できる場合、更なる流出を阻止する。. 流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。. 表層水に流し込まない。. 製品で土壌を汚染しないようにする。.

A4.3.63 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

引火性液体. 不活性の吸着物質で吸収する。. 漏出物を回収すること。. ラベルが表示された適切な廃棄用容器に入れる。. 下水管又は周囲に排出するのではなく、環境に公認の廃棄物集積ポイントで処分すること. 設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。. 洗剤できれいにします。溶剤は避けます。.

A4.3.6.4. 他のセクションへの参照

詳細についてはセクション 2,8&13を参照すること。.

取扱いおよび保管上の注意

A4.3.7.1 安全な取扱のための予防措置

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.7.1 安全な取扱のための予防措置

取り扱い、運搬、投薬するときは考え得る最善の方法で取り扱う。. 目にはいらないようにする. 本製品の保管場所あるいは使用場所で飲食喫煙しない。. 作業区域の適切な換気を確実にする。. 設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。. 必要に応じて使用するもの: 防護衣.

ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。.

A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

引火性の液体および蒸気. 燃えやすい材料と接触すると火が出る可能性があるもの. 正しくラベルされた容器に保管する。. 容器を厳重に密閉し保管しなければならない. 貯蔵または処分によって水、食料、飼料を汚染しないでください。. ラベルの指示に従う.

A4.3.7.3. 特別な用途

See Section 1.2 for further information.

追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。. ラベルの指示に従う.

暴露防止および保護措置

A4.3.8.1 管理パラメーター

曝露限界値

Isopropanol (Isopropyl alcohol)	OEL ppm: 400	OEL mg/m3 : 980
---------------------------------	--------------	------------------------

A4.3.8.2. 露出制御

A4.3.8.2 適切な工学的管理方法

作業区域の適切な換気を確実にする。.

A4.3.8.3 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置

必要に応じて使用するもの: 防護装備.

などの個人保護措置 眼/顔面の保護

必要に応じて使用するもの: 適切な眼の防護。.

皮膚の保護

必要に応じて使用するもの: 任意の防水材料から成っている耐薬品性手袋.

皮膚の保護 呼吸器の保護

必要に応じて使用するもの: 防護衣. 換気が不十分の場合には防毒マスクを着用のこと.

労働曝露管理

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。. 食品、飲料、動物用のエサからは離して保管. 化学シャワーを提供する. 洗眼ステーションを設置する。.

追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。.

物理的および化学的性質

A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

状態 液体

色調 透明/無色

臭いアルコール性

臭いの閾値 利用できるデータが・りません

酸性度(pH) 6.5 - 8.5

融点 利用できるデータが・りません

利用できるデータが・りません

凝固点

沸点 78 °C

引火点 17 °C

蒸発速度 利用できるデータが・りません

燃燒限界 適用外

蒸気圧┃利用できるデータが・りません

蒸気濃度 ▼利用できるデータが・りません

比重 0.8 - 1

パーティション係数 利用できるデータが・りません

自然発火温度 利用できるデータが・りません

粘性 利用できるデータが・りません

爆発性 利用できるデータが・りません

酸化┃利用できるデータが・りません

溶解度 水に可溶

A4.3.9.2. その他の情報

気体 適用外

揮発性有機化合物 (VOC) ≈ 65.9 %

安定性および反応性

A4.3.10.1 反応性

通常の条件下で安定.

A4.3.10.2 化学的安定性

通常の条件下で安定.

A4.3.10.3 危険有害反応可能性

指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は期待されません。.

A4.3.10.4. 避けるべき条件

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけ ること。-禁煙。.

A4.3.10.5 混触禁止物質

| 燃えやすい材料と接触すると火が出る可能性があるもの. 製造者が指定した物質とは離して保管 酸| 化物質.

A4.3.10.6. 有害な分解生成物

有害性情報

A4.3.11.1. 毒性情報

急性毒性 飲み込むと有害なもの. 詳細についてはセクション 3 を参照すること。.

改訂 3 改訂日 2020-07-23

	A4.3	.11.1	毒性情報
--	------	-------	------

皮膚腐食性/刺激性

皮膚を刺激することがある。.

眼に対する重篤な損傷/刺激性

眼を刺激することがある。.

呼吸器または皮膚感作性

感作された人にアレルギー反応を引き起こすことがある。.

生殖細胞変異原性

変異原性は報告されていない。.

発がん性

米国政府産業衛生士会議(ACGIH)の職業暴露値ガイドに0.01%を超える成分は記載されていません. がん研究国際機関(IARC)に掲載されているグループ3物質:エビデンスはヒト発癌物質としての物 質を支持しない、[Isopropanol (2-Propanol), CAS No. 67-63-0].

発がん性物質に関する国家毒物学プログラム(NTP)報告書に0.01%を超える成分は一切掲載されて いません.

OSHA規格1910.1003発がん物質に記載されていません。.

生殖毒性

催奇形作用は報告されていない。.

特定標的臓器毒性 - 単回暴露

めまい、頭痛の原因となることがある。. 吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難 を起こす おそれ.

特定標的臓器毒性 - 反復暴露 および

コンポーネントは、動物のデータに基づいて人間の臓器に損傷を引き起こす可能性があります。

吸引性呼吸器有害性

本製品は非有害物に分類されている。.

反復性または遷延性曝露

遷延性または反復性曝露を避けること。. 暴露の繰返しにより皮膚の乾燥あるいはひび割れ を引き起こすことがある。. 推奨の労働曝露限界(OEL)を超える曝露は、健康に有害な作 用を引き起こすことがある。. 苦情の出現の遅れと過敏症の発症(困難な呼吸、咳、喘息)が可能で ある。.

A4.3.11.1.2. 混合物

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。.

A4.3.11.1.3. ハザード情報

詳細については、セクション[s] 2 and 3 を参照してください。.

A4.3.11.1.4. 毒性情報

利用できるデータが・りません

A4.3.11.1.5. ハザードクラス

詳細については、セクション[s] 2 and 14 を参照してください。.

A4.3.11.1.6. 分類基準

混合物の分類に関するGlobally Harmonized System (GHS) の考慮事項に基づいています。 規 制の引用については、セクション15を参照してください。.

A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報

眼との接触. 皮膚との接触. 吸入. 飲み込み.

A4.3.11.1.8. 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

A4.3.11.1.9. 遅延および即時の影響、ならびに短期および長期の曝露による慢性的な影響

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

A4.3.11.1.10. インタラクティブな効果

利用できるデータが・りません.

A4.3.11.1.11. 特定のデータがない

<1この混合物の%は、未知の急性毒性の成分で構成されています.

A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。.

A4.3.11.1.13. その他の情報

利用できるデータが・りません.

環境影響情報

A4.3.12.3. 毒性

利用できるデータが・りません

A4.3.12.4 残留性と分解性

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.5 生物蓄積性

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.6 土壌中の移動性

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

本製品について利用できるデータはない。.

A4.3.12.7 他の有害影響

物質または混合物の特定の試験データは入手できません。.

廃棄上の注意

A4.3.13.1 廃棄方法

地元、地域、国の規制に準拠して特別な廃棄物として廃棄する。.

廃棄方法

設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。. 表層水に流し込まない。. 地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。.

包装器材の廃棄

補充不能の容器。この容器を再利用したり補充したりしないでください。

空の場合: このコンテナーは再利用しないでください。可能な場合は、ゴミ箱に入るか、リサイクルを申し出ます。

部分的に充塡された場合:処分指示のためにあなたの地元の固形廃棄物代理店に電話してください。未使用の製品を屋内または屋外の排水管に置かしないでください。.

輸送上の注意

記号



A4.3.14.1 国連番号

UN1170

A4.3.14.2 国連出荷名

ETHANOL SOLUTION

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.14.3 輸送時の危険性クラス

欧州危険物道路輸送規則 / 欧 州危険物鉄道運送規

則(ADR/RID)分類

副次危険性

国際海上危険物(IMDG)分類

副次危険性

国際航空運送協会(IATA)分 類

3

副次危険性

1

A4.3.14.4 該当する場合、容器等級

梱包の分類

Ш

A4.3.14.5 環境有害性

環境の危険 海洋汚染物質 No

No

欧州危険物道路輸送規則/欧州危険物鉄道運送規則(ADR/RID)分類

有害性ID

33

トンネルカテゴリー

(D/E)

国際海上危険物(IMDG)分類

電子メールサービ ス(EMS)番号 F-E S-D

国際航空運送協会(IATA)分類

梱包手順説明 (貨物)

364

最大数量

60 L

梱包手順説明 (乗客)

353 5 L

最大数量 適用法令

A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

規則

産業安全衛生法(ISHL)による日本工業規格(JIS).

化学物質の在庫と知る権利の リスト:

--インターナショナル --.

バーゼル条約(有害廃棄物): H3.

化学兵器禁止条約(OPCW): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません. 京都議定書温室効果ガス: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

メルコスール協定: 適用外.

モントリオール議定書: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません. ロッテルダム条約: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

ストックホルム条約: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

--アジア・アセアン諸国--.

有害化学物質カタログ (中国): [2568, Ethanol (ethyl alcohol), CAS No. 64-17-5], [111, Isopropanol (2-Propanol), CAS No. 67-63-0].

インドネシア貿易大臣の規制、2014年第75号、2014年、有害物質の供給、流通及び管理に関する通商大臣第2次改正に関する第44号、2009年: 使用可能な有害および有毒物質, [Ethanol (ethyl alcohol), CAS No. 64-17-5].

大気汚染防止法(日本): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

化学物質管理法 (日本): 優先度評価, (人間の健康), [102, Isopropanol (2-Propanol), CAS No.

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

67-63-01.

労働安全衛生法、危険物 (日本): ラベル付けと通知が必要, 危険物質, 可燃性, 第二級有機溶剤等, [Ethanol (ethyl alcohol), CAS No. 64-17-5], [Isopropanol (2-Propanol), CAS No. 67-63-0]. 管理制御、reg. No. [300, Isopropanol (2-Propanol), CAS No. 67-63-0].

有毒物質および有害物質法 (日本): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

土壌汚染対策法(日本): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

水質汚染防止法(日本): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

許可を受ける化学物質(韓国): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

制限物質または禁止物質 (韓国): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

健康に有害な化学物質の使用と暴露基準(USECHH)、規制2000 (マレーシア): スケジュールI露出基準, CLASS 規制, [Ethanol (ethyl alcohol), CAS No. 64-17-5], [Isopropanol (2-Propanol), CAS No. 67-63-0].

フィリピンの化学物質・化学物質の在庫(PICCS): すべての成分が記載または免除されます。. 台湾 有毒化学物質規制法 (TCCSCA): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません. 有害物質法(タイ): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

化学品に関する法律(ベトナム): 法令 113/2017/ND-CP: 強制申告の対象となる化学物質のリスト, 法令 113/2017/ND-CP: 条件付き工業生産と取引の対象となる化学物質のリスト, [Ethanol (ethyl alcohol), CAS No. 64-17-5].

--オーストラリアとニュージーランド--.

オーストラリアの危険物コード: Class 3.

オーストラリア化学物質目録(AICS): すべての成分が記載または免除されます。.

ニュージーランドの化学品在庫(NZIoC): すべての成分が記載または免除されます。.

--欧州連合と英国--.

リーチのための別館XVII: この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

生物製剤規制第95条(BPR): 適用外.

承認リスト (REACH の付他 XIV): この製品は、0.0001%濃度の報告可能な物質を含みません.

---北.米---

国内/非国内物質リスト: すべての成分が記載または免除されます。.

有害物質管理法(TSCA): すべての成分が記載または免除されます。.

マサチューセッツ州の有害物質リスト: Isopropanol.

ニュージャージー州の労働者とコミュニティの知る権利: Ethyl alcohol, Isopropyl alcohol.

法律を知るペンシルバニアの権利: Ethanol, 2-Propanol.

ロードアイランド州の一般法: Ethyl alcohol, Isopropyl alcohol.

カリフォルニア州提案65: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています.

その他の情報

その他の情報

この文書は、次の分野について以前のバージョンとは異なっている。

2 - 記号.

2 - 応急措置注意書き.

頭字語

改訂

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists (アメリカ政府産業衛生士会議).

ADR/RID: 鉄道(RID)および道路(ADR)による危険物の国際輸送に関する欧州協定.

CAS No.: 化学抽象サービス.

CLASS: 有害化学物質規制2013の分類、ラベリング、安全データシート(マレーシア).

FIFRA:米国連邦殺虫剤、殺菌剤、ローデン殺虫剤法.

GHS:グローバルに調和したシステム.

HCS 2012: 米国ハザード通信規格(2012年改訂).

改訂 3 **改訂日** 2020-07-23

その他の情報

IATA:国際航空運送協会.

ICAO:国際民間航空機関.

IMDG: 国際海上危険物.

LC:致死濃度。. LD:致死量.

OEL: 職業暴露限界.

OSHA: 米国労働安全衛生局.

PEL: 許容露出制限.

REACH:化学物質の登録、評価、認可、制限.

SVHC: 非常に高い懸念の物質.

UN: United Nations. US DOT: 米国運輸省. VOC: 揮発性有機化合物. WEL: 職場の露出制限.

セクション3のリスク文の文章

Flam. Liq. 2: H225 - 引火性の高い液体および蒸気

Powered by

ChemSoft EH&S

Eye Irrit. 2: H319 - 強い眼刺激

STOT SE 3: H336 - 眠気やめまいのおそれ

VOC の最大コンテンツ

65.9 %.

追加情報

免責事項:ここに記載されている情報および推奨事項("情報")は誠意をもって提示され、発行日の時点で正しいと考えられています。情報の完全性または正確性に関する表明は行いません。また、本製品の使用に影響を与える多くの要因により、本製品を受け取った方が、ご利用前に独自の目的に対する適合性を判断することを条件として提供されます。.

本明細書に明示的に記載されている場合を除き、明示または黙示を問わず、商品性の黙示的保証、特定目的への適合性、パフォーマンスのコース、取引の使用、またはいかなる種類の保証も、明示または黙示を含まない。本製品の使用または本製品の使用に関して得られる結果は、この製品に関して行われます。対象製品は"現状の"と記載されており、本書に記載されている保証の対象のみであり、本製品の使用に起因する責任は負いません。.